

令和8年8月25日  
北九州市技術監理局

報道機関各位

**業界・若手・行政がワンチームに！  
「北九州市の建設業の未来を創るプラットフォーム  
(K-MIRAI-BASE)」設立！  
～キックオフイベントを開催します～**

北九州市内の建設業は、地域のインフラ整備や災害時の対応など、市民生活の安全・安心を支える「地域の守り手」として極めて重要な役割を担っています。こうした建設業が将来にわたってその役割を担い続け、さらに魅力ある産業として発展していくためには、人材確保や生産性向上などについて、業界と行政がそれぞれの知見やアイデアを持ち寄り、ともに未来を考えていくことが重要です。

そこで、北九州市では市内の建設業団体と行政がこれまで以上に連携し、業界の未来に向けた取組をともに考え、実践につなげる新たな共創の場として、**「北九州市の建設業の未来を創るプラットフォーム」(※K-MIRAI-BASE)を設立**します。

本プラットフォームの始動にあたり、市内建設業団体の代表者に加え、次世代を担う若手技術者と行政が一堂に会するキックオフイベントを下記の通り開催します。

ぜひ取材いただきますようお願い申し上げます。

※K :Kitakyushu City(北九州市)×Kensetsu(建設)  
MIRAI:次世代へつなぐ、明るい未来  
BASE :官民が連携する、創造の拠点

記

- 1 日 時 令和8年8月31日(月) 9:00～10:00
- 2 場 所 北九州市役所本庁舎 3階 大集会室
- 3 出席者 市内建設業団体の代表者(15団体)  
市内建設業の若手技術者(23名)  
北九州市長 武内 和久
- 4 内 容(予定)
  - 市長挨拶
  - 若手技術者プロジェクトチームの取組の説明
  - プラットフォーム ロゴマーク紹介
  - 建設業マップ(たたき台)紹介
  - 市長と参加者による意見交換
  - 写真撮影

【問合せ先】技術監理局技術企画課

課長:鈴木、係長:秋吉 電話:093-582-2043

# 北九州市の建設業の未来を創るプラットフォーム「K-MIRAI-BASE」

## 1 背景

建設業は、市民生活や産業活動を支える社会インフラの整備・メンテナンスなどを担うとともに、災害時には地域の守り手として重要な役割を果たしている。しかし、北九州市内の建設業従事者数は減少傾向（1996⇒2021 25年間で▲約34%）で高齢化も進んでおり、人材確保をはじめとする喫緊の諸課題への対応が必要となっている。

## 2 プラットフォームの目的

人材確保をはじめとする北九州市の建設業を取り巻く諸課題の解決に向けて、関係団体間のネットワークを強化し、官民連携して取組を推進することをもって、将来にわたり、地域の安全・安心を支える持続可能な建設業の発展に資することを目的に「北九州市の建設業の未来を創るプラットフォーム（K-MIRAI-BASE※）」を設立した。

※K：Kitakyushu City（北九州市）×Kensetsu（建設業）

MIRAI：次世代へつなぐ、明るい未来

BASE：官民が連携する、創造の拠点

## 3 プラットフォームの取組

北九州市の建設業の未来を創るプラットフォーム（K-MIRAI-BASE）

【構成員】市内建設業団体（15団体※R8.8時点）、北九州市技術監理局（事務局）

プラットフォーム内に若手技術者で構成するプロジェクトチームを設け、建設業の魅力発信の検討・実施等を行う。

## 4 構成団体

（建設業団体名 50音順、令和8年8月時点）

| 団体名                 |
|---------------------|
| 北九州市内建設業団体【15団体】    |
| 環境・下水道維持管理協同組合      |
| 北九州管更生工事協同組合        |
| 北九州建築設計監理協会         |
| 北九州港湾建設協会           |
| （一社）北九州市安全施設業協会     |
| （一社）北九州GIS測量協会      |
| （一社）北九州市建設業協会       |
| （一社）北九州市建設コンサルタント協会 |
| 北九州市地質調査業協会         |
| 北九州設備設計監理協会         |
| （一社）北九州電設協会         |
| 北九州塗装協同組合           |
| 建築業北九州プラスワンの会       |
| （一社）福岡県解体工事業協会北九州支部 |
| 門司建設業組合             |
| 北九州市【事務局】           |